

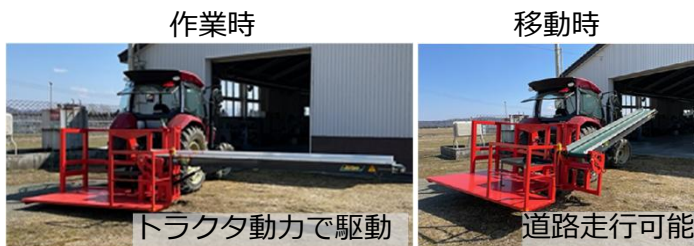
多品目の野菜に対応可能な収穫技術の開発

背景

作付面積の小さい経営では露地野菜の収穫省力のため、収穫機より安価で汎用的な収穫技術が求められている。

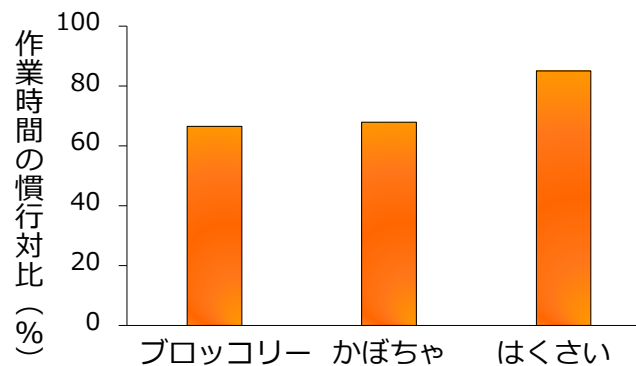
成果

1 コンベヤキャリアの開発



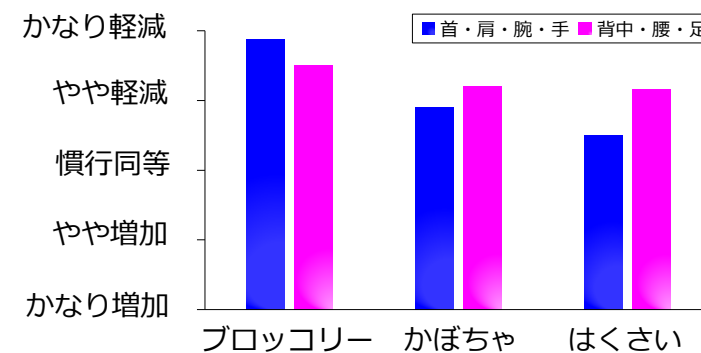
大型コンテナや段ボールなど各種容器に対応

2 収穫作業時間の低減効果



収穫作業時間が平均で30%低減！

3 身体への負担軽減効果



身体の負担が大きく低減！
(5段階評価)

期待される効果

専用の収穫機より安価に入手可能で、生産者の負担軽減や露地野菜（特に重量野菜）の作付面積の維持に貢献。